

経営理念

私たちの使命

# 夢ある未来を、共に創る

お客様からの信頼を基に、共に新たな価値を創造し、夢ある未来を拓きます。



## 私たちの3つの約束

人を大切にします。

一人ひとりの個性や  
価値観を尊重し、  
互いの力を最大限に活かします。

確かな技術に基づく、  
最高のサービスを提供します。

確かな技術とあふれる情熱で、  
お客様の喜びと感動につながる  
サービスを提供します。

世界と未来を見つめ、  
成長し続けます。

全てのステークホルダーの  
皆様とともに、  
世界へ、そして未来へ向けて  
成長し続けます。

## 行動指針

### Challenge

未来を変える情熱を持ち、  
常に高い目標を掲げ、挑戦する。

### Commitment

お客様に対し、社会に対し、  
責任感を持ち、誠実に行動する。

### Communication

仲間を尊重し、心を通わせ、  
チームワークを発揮する。

## イントロダクション

経営理念	P1
CONTENTS／編集方針	P3

## トップメッセージ

トップメッセージ	P5
----------	----



## 価値創造ストーリー

SCSKのあゆみ	P11
SCSKのビジネス	P13
価値創造プロセス	P15
価値創造の源泉：SCSKの経営資源	P17
SCSKのサステナビリティ経営	P19
グランドデザイン2030	P25
技術ビジョン2030	P27

## 価値創造を実現する戦略

中期経営計画の振り返り	P29
中期経営計画の進捗	
・中期経営計画(FY2023-FY2025)の概要	P31
・経営指標(財務・非財務)の進捗サマリー	P33
・基本戦略1	P35
・基本戦略2	P36
・基本戦略3	P37
・経営基盤強化	P38
・技術戦略本部長メッセージ	P39
・人事分掌役員補佐メッセージ	P41



財務担当役員メッセージ	P43
-------------	-----



事業グループ・グループ会社別戦略	P47
共創事例：顧客との共創	P59
共創事例：社会との共創	P61
SCSKの気候変動対応ビジネスへの取り組み	P63

## 編集方針

「統合報告書2024」は、業績や事業戦略などに加え、サステナビリティ活動などの非財務情報を総合的に報告した冊子として編集しています。中長期的視点に立ってステークホルダーに配慮しながら持続的な企業価値向上に取り組むSCSKをご理解いただければ幸いです。

報告範囲	SCSK単体	発行年月	2024年9月
報告期間	SCSKグループ		
2024年3月期(2023年4月～2024年3月) 一部、2025年3月期の内容も含んでいます。			
参考としたガイドライン			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国連グローバル・コンパクト</li> <li>・ISO26000</li> <li>・IFRS財団「国際統合報告フレームワーク」</li> <li>・Global Reporting Initiative(GRI)「GRIスタンダード」</li> <li>・経済産業省「価値協創ガイドライン2.0」</li> </ul>			

## 記載に関する注意事項

本冊子に掲載されている商品またはサービス等の名称は、SCSKあるいは各社等の商標または登録商標です。また、本冊子内の「SCSK」および「当社」という表記は、一部「SCSKグループ」全体を指す場合があります。

## 免責事項

本冊子は、SCSKの業績および事業戦略に関する情報提供を目的としたものであり、SCSKの株式の購入や売却を勧説するものではありません。本冊子の内容には、将来の業績に関する意見や予測などの情報掲載をすることがあります。これらの情報は、冊子作成時点のSCSKの判断に基づいて作成されています。よって、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。本冊子利用の結果生じたかなる損害についても、SCSKは一切責任を負いません。また、本冊子の無断での複製、転送などを行わないようお願いいたします。

## 価値創造を支える基盤

地球環境への貢献	P65
・TCFD提言に基づく情報開示	P69
多様なプロフェッショナルの活躍	P71
・CASE STUDY	P81
人権尊重への取り組み	P82
健全なバリューチェーンの確立	P83
透明性の高いガバナンスの実践	P87
・取締役会議長メッセージ	P87
・委員長メッセージ	P88
・新任社外取締役メッセージ	P102
・役員一覧	P103

## データセクション

財務・非財務ハイライト	P105
主要な財務データ	P107
業績分析	P109
主要な非財務データ	P113
企業情報	P117
社外評価	P120
株主・投資家とのコミュニケーション	P121

## 巻末コラム

・SCSKのプランディング拠点「SCSK LINK SQUARE」を開設	
・SCSKグループの社会貢献活動「CAMP」	

## 昨年度からの変化点

読者の皆様にSCSKの取り組みをより分かりやすくお伝えすることを目指して、以下の3点を中心にお伝えしました。

1

## 経営資源の掲載

財務資本、知的資本、自然資本、社会関係資本、人的資本を活用して、これまで社会課題解決に貢献してまいりました。これまで積み上げてきた当社の経営資源を一覧にて分かりやすくまとめています。これら5つの資本を組み合わせ、これからも戦略的な活用・増大を図り、さらなる価値創造を追求してまいります。

2

強みである技術と  
人材についてのメッセージ

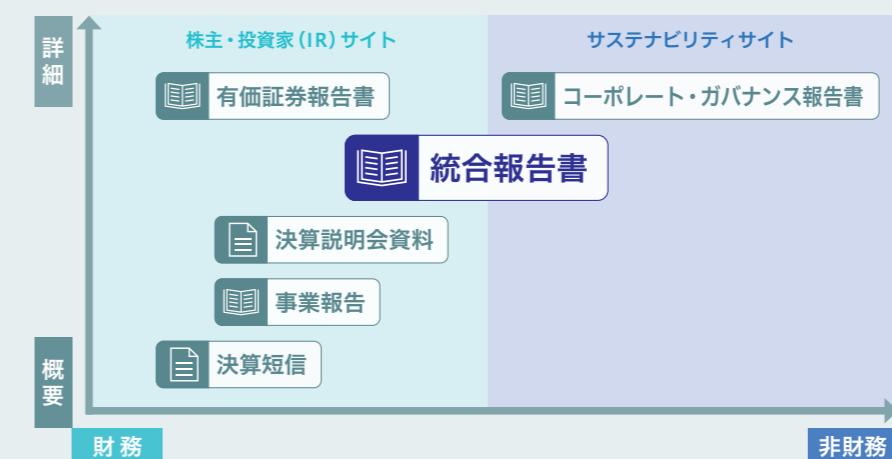
中期経営計画の基本戦略を推進する上で、経営基盤強化の土台である技術ドリブンの推進と人材価値最大化について、それぞれの担当から現状の取り組みを解説しています。

3

## コーポレート・ガバナンスの開示強化

2024年4月にガバナンス体制を変更したことにより、新任取締役会議長、および指名・報酬等諮問委員会、利益相反取引管理等諮問委員会の両新任委員長のメッセージを掲載しました。また取締役会での審議内容の記載を充実させるなどして、開示品質の一層の向上に取り組みました。

## 情報開示メディア



SCSKコーポレート  
サイト  
<https://www.scsk.jp/index.html>



株主・投資家(IR)  
サイト  
<https://www.scsk.jp/ir/index.html>



サステナビリティ  
サイト  
<https://www.scsk.jp/corp/csr/index.html>

